

PLシリーズ／PSシリーズBタイプ用 DIMモジュール取扱説明書

本DIMモジュールは（株）デジタル製パネルコンピュータ（以下PLと称します）、およびビルトインコンピュータ（以下PS-Bと称します）用の拡張メモリモジュールです。

対応機種の詳細については、各種本体のハードウェアのマニュアル、または（株）デジタルホームページでご確認ください。

ホームページアドレス

<http://www.proface.co.jp/>

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face : (株) デジタル

警告 安全に関する使用上の注意

- ・ PL/PS-B への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL/PS-B に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ DIMモジュールは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・ DIMモジュールを取り付ける際には、本書の「2. DIMモジュールの取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

故障しないために

- ・ DIMモジュールに水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 腐食性ガスの発生する環境では、保管および使用しないでください。
- ・ 帯電防止袋から取り出して作業する場合には、静電気にご注意ください。
- ・ 端子部分には指などで直接触れないでください。腐食の原因となります。

廃棄時の注意事項

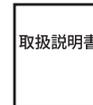
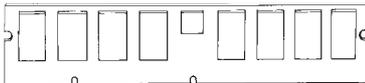
- ・ 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

■ DIMモジュール 1枚

■ 取扱説明書 1枚（本書）



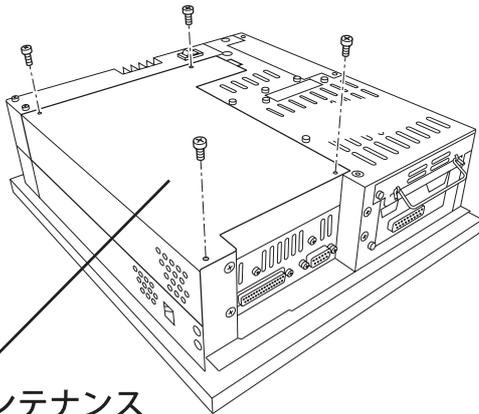
品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1

カバーの取り外し

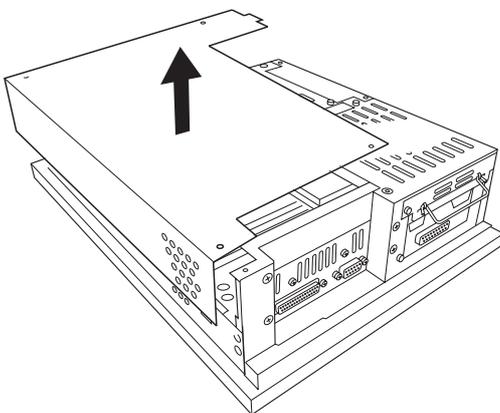
重要 ・PL-5900/PL-5910/PL-X920 シリーズのリアメンテナンスカバーはアルミ製です。変形しやすいので、取り扱いには十分に注意してください。

■ PL-5900/PL-5910 シリーズの場合



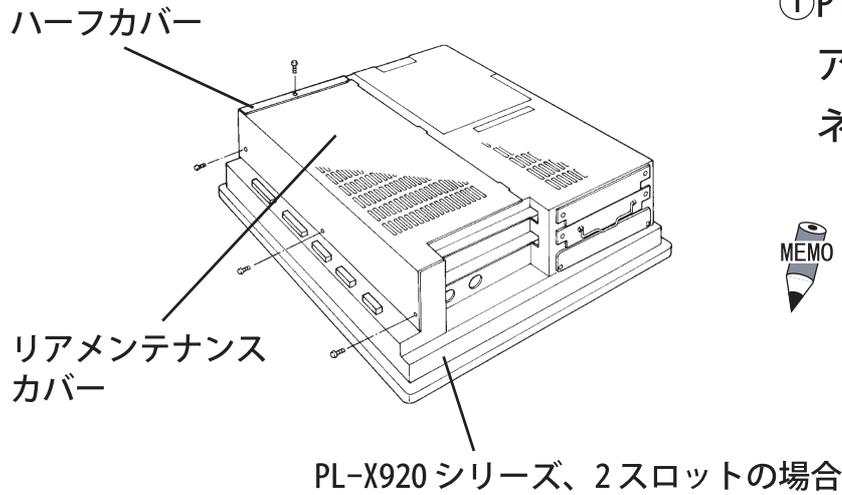
リアメンテナンス
カバー

- ① PL のリアメンテナンスカバーのネジ(4カ所)を外します



- ② リアメンテナンスカバーを矢印の方向に取り外します。

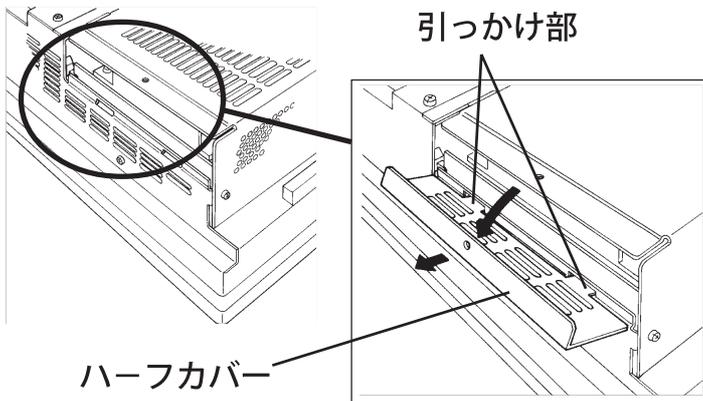
■PL-X920 シリーズの場合



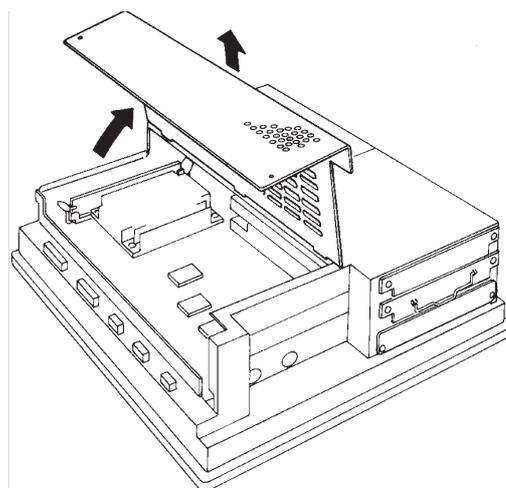
- ① PL のハーフカバーとリアメンテナンスカバーのネジ(4カ所)を外します。



・ハーフカバーを外してからリアメンテナンスカバーを外してください。



- ② ハーフカバーの引っ掛け部を引き上げ、ハーフカバーを取り外します。



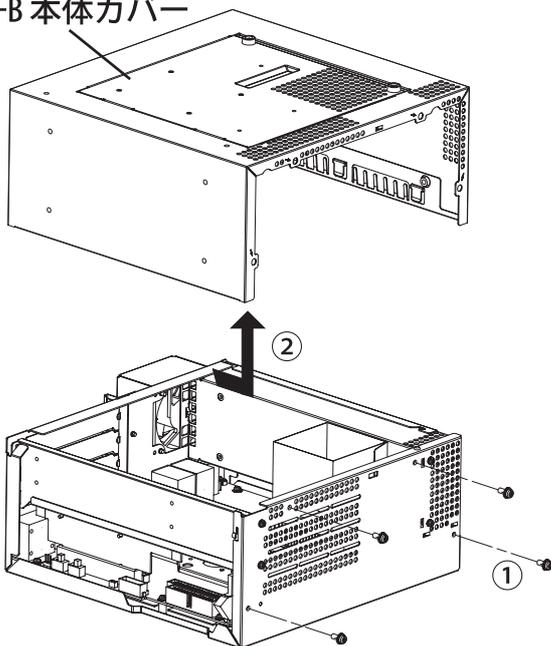
- ③ リアメンテナンスカバーを取り外します。



・各 PL のリアメンテナンスカバーの取り外し方は、参照→各 PL のユーザーズマニュアル

■ PS-2000B シリーズの場合

PS-B 本体カバー

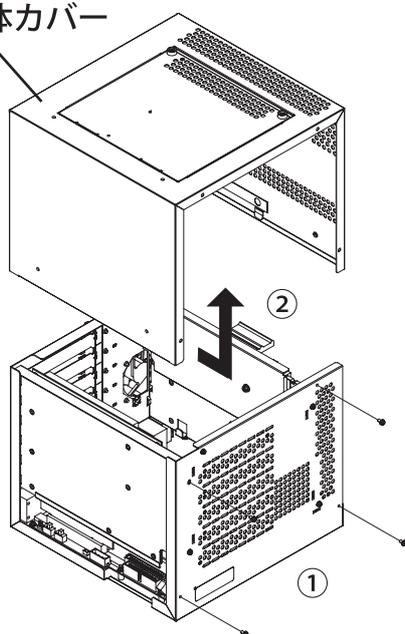


<3 スロットタイプ>

①PS-B を水平に置き本体カバーのネジ(4カ所)を外します。

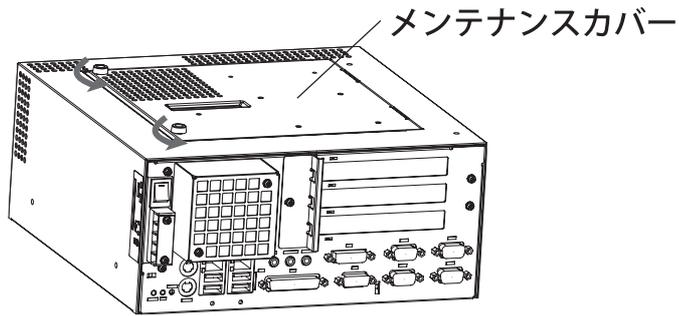
②本体カバーは矢印の方向に従い、横にスライドさせてから上向きに引き上げて取り外します。

PS-B 本体カバー

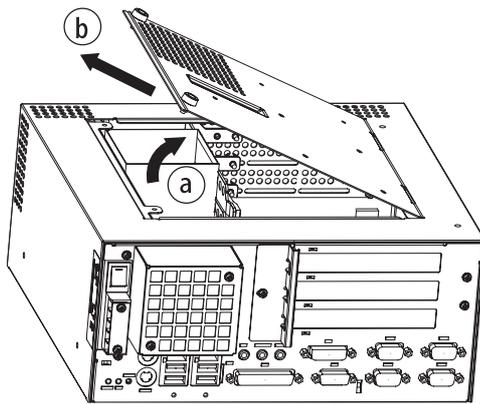


<6 スロットタイプ>

以下の方法でPS-B 本体メンテナンスカバーを外し、DIM モジュールをPS-B へ取り付けることもできます。

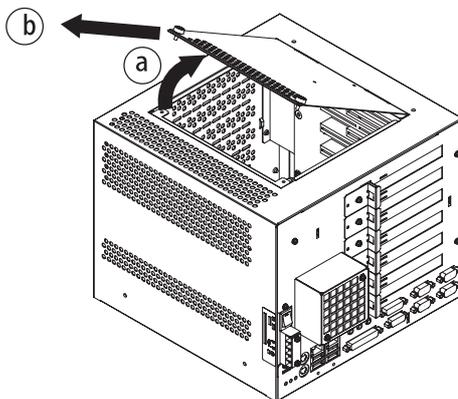
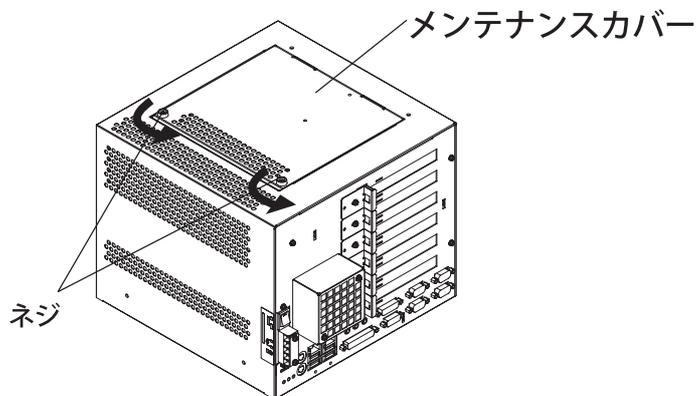


- ①メンテナンスカバーのネジ (2カ所) をゆるめます。



- ②メンテナンスカバーは矢印 (a) の方向に従い上向きに少し引き上げた状態で、矢印 (b) の方向に引き抜いて取り外します。

<3 スロットタイプ>



<6 スロットのタイプ>

2 DIM モジュールの取り付け

DIM モジュールソケットはPL には2つ、PS-B には1つあります。以下の方法でDIM モジュールをPL/PS-B のソケットに取り付けてください。



- ・市販されているDIMモジュールは仕様が異なる可能性があるため、動作保証は致しかねます。



警告

- ・ DIM モジュールの取り付け時は、電源ケーブルを取り外し、必ずPL/PS-Bの電源を切ってから作業を行ってください。感電の恐れがあります。

重要



- ・ DIM モジュールのソケットは非常に壊れやすい部品ですので取り扱いには十分ご注意ください。
- ・ DIM モジュールを取り扱う際には静電気による破損にご注意ください。静電気による破損を防ぐために、アースバンドを装着の上作業することをお奨めします。アースバンドなどの静電気防止用具がない場合、PL/PS-B にふれることで作業者とPL/PS-B を同電位にし、作業を行ってください。

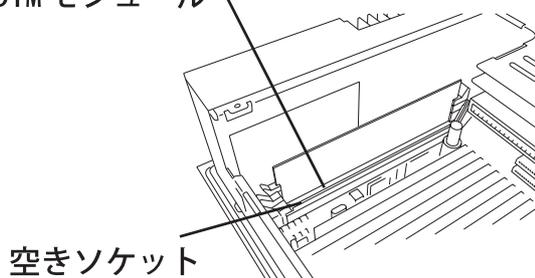
■取り付け

- ① カバーを取り外します。

参照→本書 1 カバーの取り外し

〈PL の場合〉

DIM モジュール

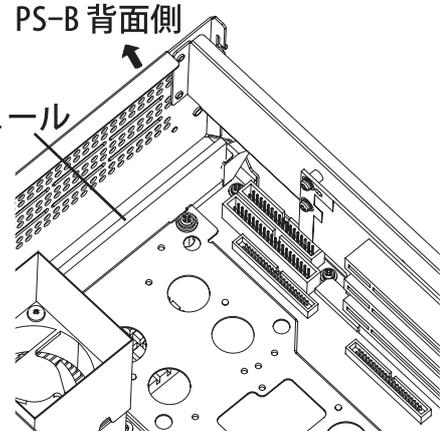


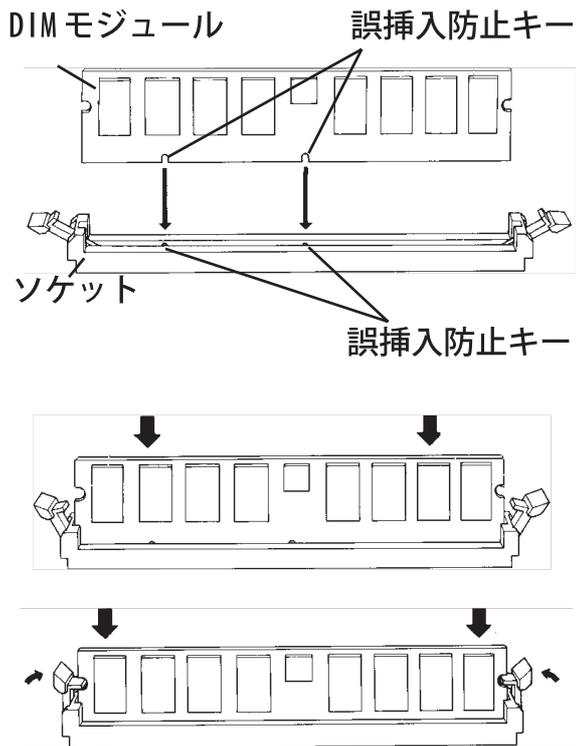
空きソケット

〈PS-B の場合〉

PS-B 背面側

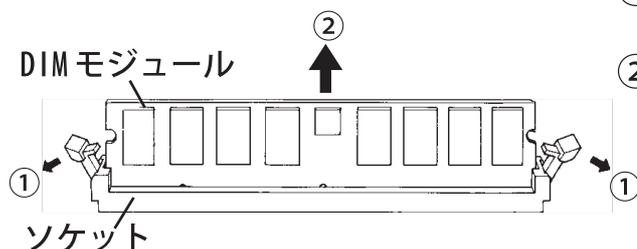
DIM モジュール





- ② 空き状態のソケットにDIMモジュールを取り付けます。
- ③ 誤挿入防止キーの位置を合わせます。
- ④ DIMモジュールをソケットの溝に沿って差し込みます。
- ⑤ DIMモジュールを両側のツメがロックするまで押し下げます。
- ⑥ PS-B本体カバーを元に戻してネジ(4カ所)を止めます。締め付けトルクは、 $0.6 \sim 0.8 \text{ N} \cdot \text{m}$ です。PS-Bメンテナンスカバーを外して作業した場合、メンテナンスカバーを元に戻しネジ(2カ所)を止めます。締め付けトルクは、 $0.5 \sim 0.6 \text{ N} \cdot \text{m}$ です。

■取り外し



- ① ソケットのツメを矢印の方向に開きます。
- ② DIMモジュールを矢印の方向に引き上げて取り外します。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

TEL： (06) 6613-1101 (代)

FAX： (06) 6613-5888

URL： <http://www.proface.co.jp/>